

平成23年度「せん定枝たい肥の素」放射性物質測定結果

(単位:ベクレル/kg)

ロット番号	種類	搬入期間	検査日	検査結果			
				ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	セシウム合計
1	たい肥	H23.3上～中旬	H23.10.20	不検出	105	128	233
2	たい肥	H23.6中～下旬	H23.10.20	不検出	147	181	328
3	チップ	H23.6下～7.中旬	H23.8.29	不検出	154	180	334
4	たい肥	H23.7中～下旬	H23.10.20	不検出	65	85	150
5	チップ	H23.7中～10中旬	H23.10.20	不検出	74	92	166
6	たい肥	H23.10上～中旬	H23.10.20	不検出	22	27	49
7	たい肥	H23.10中旬	H23.12.13	不検出	36	45	81
8	チップ	H23.10中～11.月上旬	H23.12.13	不検出	49	63	112
9	たい肥	H23.11上～中旬	H23.12.28	不検出	32	39	71
10	たい肥	H23.11中～12.月上旬	H24.1.30	不検出	37	51	88
11	チップ	H23.12上～12.中旬	H24.1.30	不検出	52	66	118
12	チップ	H23.12中～12.下旬	H24.1.30	不検出	42	57	99
13	たい肥	H23.12下～1.中旬	H24.2.29	不検出	43	56	99
14	たい肥	H24.1中～.下旬	H24.2.29	不検出	31	42	73
15	たい肥	H24.2上～中旬	H24.3.28	不検出	28	41	69

\* 暫定許容値 放射性セシウムを含む肥料・土壌改良材・培土中に含まれることが許容される  
最大値は400ベクレル/kg(製品重量)

\* 測定方法 「肥料中の放射性セシウム測定のための検査計画及び検査方法」  
平成23年8月5日付 農林水産省消費・安全局農産安全管理課による  
使用機器及び方法:ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー  
測定機器の定量下限値:セシウム134及び137のそれぞれについて10ベクレル/kg以下

◎なお、放射性物質測定は、外部の専門機関に委託しています